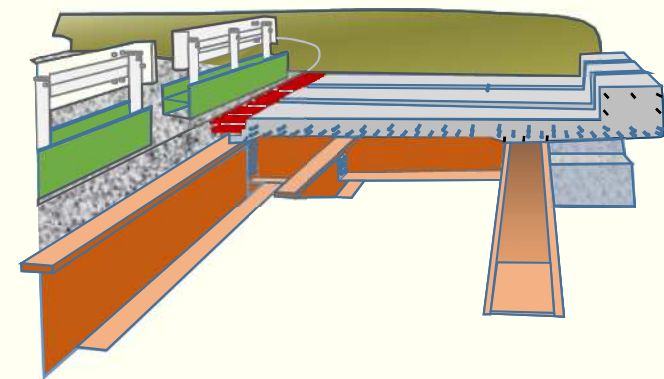
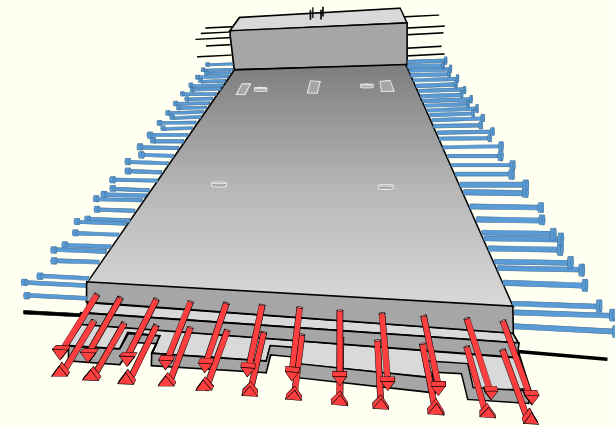


T K M 床版

定着体付き鉄筋プレキャストRC床版工法

NETIS登録番号 TH-220003-A

～ 地域の橋は地域で守る～



株式会社 小野工業所

株式会社 橋梁保全研究所

〒960-2261 福島県福島市町庭坂字堀ノ内3-1
電話 024-591-1001 Fax 024-591-1842
問合せ先: tech@ono-net.co.jp

〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1-1-20
電話 022-397-6733 Fax 022-397-6737

TAKUMINO TAKUMINOホールディングス



橋梁保全研究所
TAKUMINO GROUP

定着体付き鉄筋継手を用いたプレキャストRC床版工法

開発目的

橋梁の老朽化対策

- 地域の実情に即した合理的・経済的な対策に寄与
- 橋の管理者, 利用者双方に優しい工法・構造を開発

地元企業の活用

- 特別な技術によらない施工・現場管理
- コンクリート二次製品のJIS表示認証工場で作製・供給

労働者不足対応

- プレキャスト化で現場での作業量・作業時間の大幅な縮減
- 工場製作による良質な仕上がりとし計画的施工の実現

特長

- (1) 既設橋梁の設置条件を踏襲した床版更新工事に対応
- (2) 上下線分割や短期間で工事ができ, 利用者の影響を低減
- (3) 自治体が管理する小規模橋梁等への適合性が高く経済的
- (4) 地元の建設会社・コンクリート製品製造工場に対応可能
- (5) 産学の共同研究で開発, 市管理橋で実証実験し, 実用化

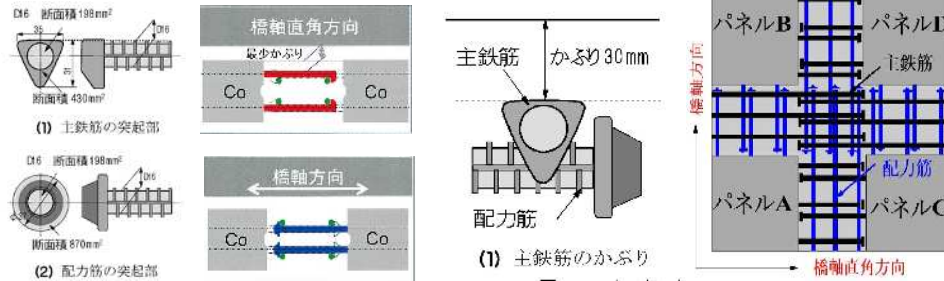
(TKM 床版工法の概要)

タフテッキン特許番号

三角形状: 6792775

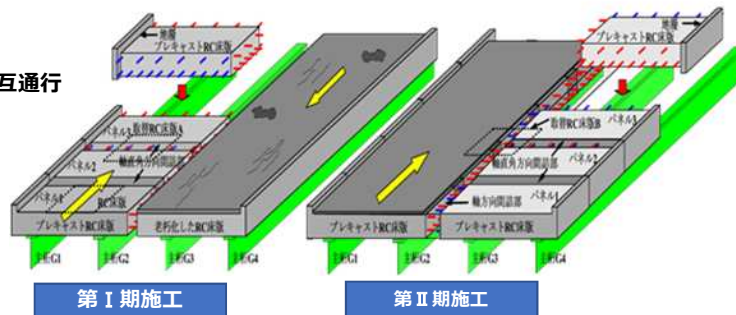
円形形状: 6792776

定着体付き鉄筋〔※〕の頭部形状と組立概要



施工概要図

例: 上下交互通行



TKM床版工法

NETIS登録:TH-220003-A

TKM 床版工法の特徴

既存橋梁対応

RC構造物なので橋梁形状を変更せず床版取替が可能



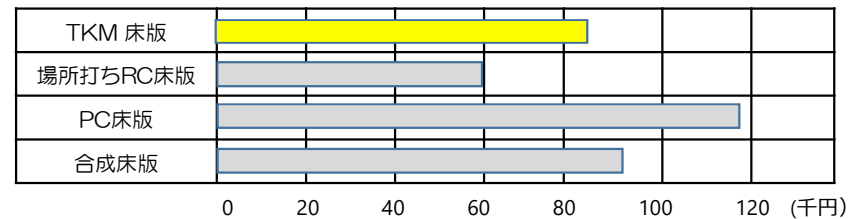
工期短縮

施工モデル: 橋長16m、幅員7m

	床版撤去	型枠工	配筋工	Con打設	養生	床版防水・舗装
場所打ちRC床版	49日	49日				49日
TKM床版工法	3~6日	3~6日	3~6日	3~6日	3~6日	3~6日

経済性

床版工事費比較(単位: 円/㎡) 参照: NETIS登録工法より



TKM 床版工法 施工例

片側交互通行



特殊橋梁型状



第一次緊急輸送路

